

【事務事業名：観光ボランティアガイド育成事業】

◎平成25年の実施状況(DO)

現在の実施状況	引き続き、観光ボランティアガイド養成講座を開催する。 また、養成講座受講者の増を図るためには、ボランティアガイドそのものの認知度向上が不可欠である。各種メディアや宣伝媒体を積極的に活用した広報やイベント参加等によるPR活動を行う。 養成講座受講者がボランティア会員として定着していくような組織づくり、体制強化を図るとともに、ボランティアガイドの利用を促進するため、各種イベントへの参加やガイドの拠点作りを検討していく。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	個人単位や家族単位の観光客のさまざまなニーズに対応するためには、観光ボランティアガイドを育成していく必要がある。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 観光・交流のまちづくり の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	/10		
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	観光ボランティアガイドが観光資源の紹介・案内をすることにより、観光客の満足度が向上する。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業目標が達成できるような事業内容になっている。			
<input checked="" type="checkbox"/> ④ 事業対象は適切である。			
<input type="checkbox"/> ⑤ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価		理由等所見欄	
6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。	養成講座受講者がガイドとして定着するための組織づくりや事業の実施方法について検討する必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10			

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				